

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		旧市営住宅敷地管理等事業		課名	地域計画課	事業No.	234	
				会計	一般会計			
主要区分		主	記号	計画等名称	事業区分	政策	実施区分	継続
					開始		終了	
根拠	戦略計画							
	分野別計画							
	法令・例規等		地方自治法					
			民法					
事業目的		対象	旧市営住宅敷地（普通財産）					
		意図	賃貸借料の徴収及び適正な土地管理の推進					

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・旧市営住宅の敷地（市有地）の貸付に係る契約事務、敷地の賃貸借料の請求を行ったほか、未納者に対して納付の催告を実施しました。 ・貸し付けている市有地にある個人が所有する建物の一部が、空き家となって管理されていない状況、著しく老朽化して住めない状況となり、管理などにおいて課題が顕在化したことから、その解決に向けて方針を定め、建物の所有者等との交渉を進めました。 ・交渉の結果、一部で建物の除去による市有地の返還に至りました。また、返還された市有地の売却を行いました。		建物解体工事費					4,719
			分筆測量業務委託料					62
			その他					229
			その他の経費					0
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	
	賃貸借料の収納率	%	70	62				
	更地返還による戸数	戸	7	4				
3年度決算(千円)	予算額	5,439	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	5,010						
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	5,010							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	5	1	10	1	5,439	5,010	住宅管理一般経費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・建物の所有者や相続人との交渉により、建物の除去と敷地の返還が進んだ案件、未納となっていた賃貸借料の納付に至った案件がありましたが、経済的な理由などで未納が解消されない案件もあります。 ・引き続き、課題の解決に向けて建物や所有者の状況を踏まえた取組が必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・建物所有者や相続人に対して、賃貸借料の納付をはじめ、敷地を含む適正な建物の管理を求めます。 ・老朽化した建物について、建物の除去、土地の賃貸借契約の解除に向けた交渉を進めます。							
次年度に向けての取り組み		・空き家となっている建物や著しく老朽化した建物など、課題がある建物の所有者と交渉を進め、土地の賃貸借契約の解除、更地返還に取り組みます。							